

農協だより

# JAくしろおおた

2018

1

No.2



片無去より望む初日の出(ドローンにて撮影 佐藤 光雄氏)

index

## 目次

### ■ 新年のごあいさつ

- 釧路太田農業協同組合代表理事組合長 河村 信幸 2
- 釧路太田農業協同組合青年部部長 佐藤 洸太 3
- 釧路太田農業協同組合婦人部部長 小澤 香里 3
- 北海道農業協同組合中央会会長 飛田 稔章 4

### ■ 今年の年男・年女のご紹介 ..... 5

### ■ 組合員道外視察旅行 ..... 8

### ■ JAトピックス ..... 10

### ■ 女性部通信 ..... 12

### ■ JAグループ通信 ..... 13

### ■ 今知ってほしいこと

- JAの意義と役割 ..... 14
- 准組合員とは ..... 15

### ■ 普及センターだより ..... 16

### ■ 理事会報告・1月の行事予定 ..... 17

### ■ みんなの広場・編集後記 ..... 18



釧路太田農業協同組合

■ 発行: 厚岸郡厚岸町太田5の通り19番地1 TEL.0153-52-7151

■ 発行日: 平成30年1月1日 ■ 編集: 金融課 ■ 印刷所: (有)厚岸印刷



← JA釧路太田オフィシャルウェブサイト  
[www.ja-kushirooota.or.jp/](http://www.ja-kushirooota.or.jp/)

ja 釧路太田





## 平成30年年頭のご挨拶

釧路太田農業協同組合

代表理事組合長 河村 信幸

明けましておめでとうござい  
す。

組合員各位、ご家族様の皆様が  
ご健勝で新年を迎えられました事  
をお慶び申し上げますと共に、本  
年も明るい希望と期待ができる一  
年間であります様にご祈念申し上  
げます。

また、日頃より農協事業運営に  
関し、ご理解とご協力を頂いてお  
ります事に心より感謝をする次第  
であります。これからも役職員一  
丸となり組合員の負託に応える事  
業運営に心がけ、組合員皆さんの  
経営と生活に寄与できるような事  
業展開を進めて参りますのでよろ  
しくお願い致します。

昨年を振り返りますと、春先は  
晴れの日が多く、気温も高かった  
ことから農作業・生育も順調であ  
りました。二番草については雨の  
日も多く収穫作業に遅れが発生し、  
特に9月18日の台風18号により、  
デントコーンの倒伏がありました  
が、早刈りにより被害も最小限で

収まったかなと思っております。

また、国際貿易交渉の状況は、  
TPP11、日EU・EPA、米国  
との貿易交渉など、その進展状況  
と合意内容、農業経営への影響な  
ど生産現場に十分伝わっていない  
こともあり、将来への不安を抱え、  
担い手の生産意欲の減退が懸念さ  
れるところです。

酪農情勢につきましては、4月  
よりプール乳価で2円の引き上げ、  
取引乳価分も含めると2円60銭の  
引き上げとなりました。生乳生産  
は一昨年の粗飼料の影響もあり7  
月頃には一時93%台まで落ち込ん  
でおりましたが、平成29年産粗飼  
料給与により9月以降回復し、12  
月中旬では4月からの累計で97.7  
%と推移しており、クミカン取引  
状況は生乳生産の落ち込みもあり  
総体では前年よりマイナスの状況  
となっております。

また、30年度の補給金が集送乳  
調整金と合わせて10銭上回ったこ  
とで、生産者への影響はプール乳

価で8銭の引き上げ見込となって  
おります。これに乳製品向け生乳  
の入札結果次第では全道平均で1  
00円（直近見込み99.80円）を超  
える乳価となることも考えられま  
す。

昨年は、厚岸産ソフトクリーム  
「極みるくソフト」の販売、新たな  
取り組みとして肉牛の受精卵移植、  
試験肥育を行っており、地域の活  
性化、酪農振興の一助になればと  
期待をしている所でございます。

農協改革、規制改革では、JA  
における新たな信用事業の枠組み  
により内部監査体制・貸出審査体  
制の見直しを求められており、ま  
た牛乳・乳製品の生産・流通におい  
ては、新たな加工原料乳生産者補  
給金制度を盛り込んだ改正畜産経  
営安定法が成立するなど農業政策  
対応に追われた1年でありました。

最後に、本年も組合員皆様はじ  
め地域にとって良い年であります  
ようご多幸とご健勝を祈念申しあ  
げまして新年のご挨拶と致します。



## 新年のごあいさつ



JA 釧路太田青年部  
部長 佐藤 洸 太

青年部員並びに組合員の皆様、新年明けましておめでとうございます。ご家族お揃いで新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

また、関係機関、組合員の皆様には日頃からJA 釧路太田青年部の活動にご理解・ご協力を頂き、誠にありがとうございます。

さて、青年部では様々な活動を行っておりますが、昨年は牛乳・乳製品の消費拡大運動を行い、JA 釧路太田の「厚岸産牛乳 極みるく65」を地元だけではなく、他地域にも広めるために、無料配布などの活動を行いました。

また、地域行事への積極的参加や運営に協力するなど、若い力を結集して地域を盛り上げるための活動も行いました。

ふれあい酪農体験の食育活動では、牛のことや酪農の仕事について、子供達が目を輝かせながら質問してくる姿が、とても印象に残っており、私達がイメージした以上に子供達が酪農に興味を持っていることにとても驚きました。

青年部は、損得に関係なく、若さを活かして地域のために行動することが大事であると考えております。これからも部員一丸となって活動して行きますので、今後も青年部に対しご指導・ご協力のほどよろしくお願い致します。

組合員・JA 役職員・関係機関の皆様の発展と、ご家族のご健康とご多幸を祈念申し上げ新年のご挨拶とさせていただきます。

## 新年のごあいさつ



JA 釧路太田女性部  
部長 小澤 香 里

新年あけましておめでとうございます。

日頃より、部員の皆様、また、ご家族の皆様におかれましては、女性部活動に對しまして特段のご理解、ご協力を賜り厚く感謝とお礼を申し上げます。

さて、年々、女性部活動の場が広がってきております。昨年も首都圏消費拡大運動を実施した中での消費者の方々との交流や、ほかのJA 女性部との意見交換などの場も増えており、今後の意欲向上へつながる活動と考え、早々に今年の女性部活動の事業計画にも組み込んでいく予定で考えております。

役員改選も終え早一年が経ちましたが、今年も何かと部員の皆様にはご協力頂く事がたくさんあると思いますが、その際にはどうぞよろしくお願い申し上げます。

「平凡だけれど、何事もない普通の一年」になりますように・・・。

皆様方のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



# 謹賀新年

平成三十年 元日



## 釧路太田農業協同組合

代表理事組合長 河村 信 幸

副組合長理事 徳田 善 一

理 事 福井 好 三

理 事 木原 晃

理 事 荒岡 正

理 事 宮本 一 男

理 事 齋藤 泰 広

理事兼務参事 須田 豊

理事兼務金融課長 松田 浩 昭

代 表 監 事 小野寺 孝 一

監 事 河村 芳 則

員 外 監 事 三原 和 徳

外 職 員 一同



## 平成30年の年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会

会長 飛田 稔 章

組合員並びにJA役職員の皆様方には、ご健勝にて輝かしい平成30年の新年を迎えられたものと心よりお慶び申し上げます。

皆様方におかれましては、日々の営農と併せ、地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対して、改めて敬意と感謝を申し上げる次第です。

昨年の北海道農業は、春先は晴れの日が多く、気温も高かったことから農作業・生育も順調でありました。9月中旬以降は、雨の日が多く収穫作業に遅れが発生し、特に9月18日の台風18号によって、全道的にデントコーン・水稻の倒伏、農業施設の損壊などにより、農作物の品質、収量に懸念が生じたところでした。

しかしながら、結果的には、米は、作況指数が103の「やや良」、小麦・てん菜は、収量・品質とも平年作、生乳は、全般的に安定基調と組合員の皆様の努力の成果が報われた1年となりました。

平成28年9月に4つの台風の影響により、河川の氾濫、農地の流出、関連施設の損壊、停電による生乳廃棄など、全道各地で甚大な農業被害が発生し、その傷も完全に癒えない

中ではありますが、昨年元旦に新聞紙上で意見広告を行った『それでも種をまく。』という農民魂のもと、JAグループ北海道は着実に前を向いて歩んで参ります。

一方、国際貿易交渉の状況は、TPP11、日EU・EPA、米国との貿易交渉など、その進展状況と合意内容、農業経営への影響など生産現場に十分伝わっていないこともあり、将来への不安を抱え、担い手の生産意欲の減退が懸念されるところです。農協改革、規制改革では、生産資材価格の引き下げと見える化、牛乳・乳製品の生産・流通においては、新たな加工原料乳生産者補給金制度を盛り込んだ改正畜産経営安定法が成立するなど農業政策対応に迫られた1年でありました。

JAグループ北海道は、今後とも必要な農政運動や国民理解へ向けての情報発信、JA経営の基盤を強化し、組合員の皆様の不安を払拭し、持続可能な北海道農業の確立に向け、万全な対応を図って参ります。

さて、現在、JAグループ北海道は、第28回JA北海道大会のメインテーマである「北海道550万人と共に創る 力強い農業と豊かな魅力ある農村」の実現に向けた決議事項

に基づき、その着実な実践を図っているとところであり本年はその総括年度となります。

昨年はJAグループ北海道の実践状況について、全体共有を図るとともに実践への機運を高め、JAグループ内外に実践状況を発信すべく、新規担い手倍増と550万人サポーターづくり・准組合員制度をテーマにJA北海道大会実践フォーラムを開催致しました。

引き続き、JAグループ北海道の英知を結集し、北海道550万人から信頼され、ともに歩んでいくJAグループ北海道を目指して参ります。関係各位の特段なるご理解とご協力の程、宜しくお願い申し上げます。

結びになりますが、今年の干支は戌戌（つちのえいぬ）です。

一説には、戌は「茂」に通じる意味があり、「植物の成長が絶頂期にある状態」を表しているとのことであります。

今年は、この戌年にあやかり、天候に恵まれ実り多い豊穡の一年となりますよう、併せて、北海道農業並びに組合員、役職員の皆様の一層の発展を心よりご祈念申し上げます、新年にあたってのご挨拶といたします。



2018年(平成30年)

# 今年の干支は**戌**年です。



地域にお住いの戌年の方々に、  
今年の抱負を直撃インタビューしました。



2006年(平成18年)、1994年(平成6年)、1982年(昭和57年)  
1970年(昭和45年)、1958年(昭和33年)、1946年(昭和21年)  
1934年(昭和9年)、1922年(大正11年) 生まれの方々が、今年の年男・年女です。



**大場**

誠さん

ゲートボールをやりながら元気に過ごしたい。



**原**

田やエ子さん

パークゴルフを楽しみながら、  
家庭菜園でおいしい野菜づくりをがんばりたい！



**加**

藤雄大さん

今年も家族で、温泉旅行に行くぞ！



**糸**

納小夜子さん

子牛の顔を見ながら、楽しく暮らしたい。



**佐**

々木 操さん

今年も良質な粗飼料を収穫したいなあ～



**木**

原 晃さん

今年は、忠犬八公になります！？



**寺**

島亜矢子さん

健康第一！



**和**

田 聡さん

日々の精進を怠らず、目標に向かって真っすぐに歩みます。





# 今年の干支は **戌**年です。



遠藤三子さん

ハウスでトマトやナスを作ったり、健康で野菜づくりをやりたいです。



本庄慶二さん

また、1年間元気に過ごせますように!! 草刈もがんばるよ!



加藤多恵子さん

今まで元気に過ごせたことに感謝です。これからも楽しく働き、楽しく遊び、日々を大切に頑張っていけたらと思います。友達と家族に感謝です...



小山裕市さん

家族で旅行に行きたいです。



齋藤高範さん

減量! 目指せ-5kg!!



江幡裕司さん

健康に気を付けて、毎日を大事に生活する! あたり前の生活が一番しあわせだ!



久田咲子さん

マイペースに生活する。



石倉建太郎さん

戌年の年男ということで、鼻のきく犬のように、組合員の皆様にとって最善の方法をかぎ分けて、皆様に可愛がられるような犬を目指します。ごくまれに吠えたり噛みつくことがあるかもしれませんが、その時はやさしく叱ってください。

## 戌年生まれの人性格は?

戌年生まれの方は、律義で忠実に物事を行い、苦労を惜しまない性格のようです。

まじめで努力するタイプで、コツコツ確実に財産を築くこともできます。

しかし、潔癖症のところもあり、他人の悪いところが見えすぎてしまうところもあり、トラブルになることも・・・

特に女性は、心温かく、持続的な美しさを持った方が多いようです。戌年の平成30年は平穏な1年のようです。

心身ともにリラックスして、ストレス解消に最適な1年のようです。



柿崎莉咲ちゃん

6年生になるので、学校のリーダー的存在になりたいです。





中  
村千代さん

今年も野菜づくりをがんばって、元気に暮らしたい！



倉  
内清子さん

夫婦仲良く元気で暮らしたい。



畠  
山 厚さん

美味しいものを食べて飲んで、今年は魚釣りでも始めてみようかな！



八  
幡美穂子さん

食事制限をがんばるぞ！



西  
野義幸さん

ゴルフのスコアをのぼすためにがんばるぞ！



石  
澤博幸さん

交通安全！



小  
川璃久くん

来年は中学生なので、勉強を頑張りたいです。



本  
間佳菜さん

杉本さんを連れて弓道復活！

## ちょっと恥ずかしがり屋な 成年生まれの人たち!!

河村組合長をはじめ、八幡勝雄さん、生井道博さん、高橋昭二さん、荒岡喜二さん、木村豊次さん、米澤昭二さん、和田光裕さん、斎藤 勇一さんなど、今回ご紹介できなかった成年の方々がまだまだ地域にたくさんいらっしゃいました。ご紹介できなくて、ゴメンなさい。

年男、年女のみなさんご協力ありがとうございました!!

2018年も健康で、良い年になりますように!!



滝  
川健雄さん

早く隠居して夫婦でゆっくり旅行に行きたい。



# 組合員道外旅行



## ～ 新潟・佐渡島など4日間の旅 ～

平成29年10月17日(火)～20日(金)の4日間で、組合員道外視察旅行を実施しました。今回の旅行は、新潟県新潟市と佐渡島の佐渡市を中心に組合員15名の参加によりとても賑やかな旅行となりました。



北方文化博物館

### 1日目

10月17日は、8時55分発の飛行機に乗り、釧路空港から新千歳空港経由で、新潟空港に到着して新潟市に入りました。

その後バスで移動して、越後随一の豪農であった伊藤家の館である北方文化博物館を見学しました。本邸は敷地8,800坪、建坪1,200坪、部屋数65室を数える純日本式住居で平成12年に国の登録有形文化財に登録されています。大広間から見る大庭の美しさに驚きました。

宿泊先は、月岡温泉で一日目の旅の疲れを癒しました。



## 2日目

10月18日は、8時にホテルを出発して、新潟港よりジェットフェイルに乗船し両津港へ到着し、佐渡島へ上陸しました。

昼食に佐渡の海鮮御膳を堪能した後、バスの車窓から大佐渡スカイラインの紅葉を眺めながら、日本最大の金銀山である史跡・佐渡金山の坑道跡を訪れました。佐渡金山は江戸から平成の操業停止まで400年に亘る歴史があり、現在は世界遺産候補に登録準備中とのことで、その一部である宗太夫坑コースを見学しましたが、当時の採掘作業が忠実に再現されていました。

展示資料館内では、佐渡金山の仕様の様子を模型などで紹介していたり、大判・小判の展示品や時価6,000万円相当の純金の延棒の取り出しにチャレンジしましたが、結果は…。

その後、尖閣湾揚島遊園へ向かいました。天候により尖閣湾を遊覧するグラスボートは乗船できませんでした。昭和28年に松竹映画「君の名は」のロケ地である尖閣湾のパノラマを満喫しました。

また、イカの遊泳が見られる水族館も見学し、二日目の宿泊先である佐渡相川温泉で日本海を眺めながらゆっくり温泉を満喫しました。



史跡 佐渡金山坑道跡



展示資料館(金の延棒の取り出し中!)



尖閣湾揚島遊園

## 3日目

10月19日は、8時30分にホテルを出発して、日本の国鳥であるトキが見られる公園へ移動しました。

トキの森公園では、資料展示館内で保護増殖活動などの様子や資料が展示されており、ふれあいプラザではトキを間近で観察することが出来ました。28年には42年ぶりに野外生まれ同士のペアから誕生したヒナが巣立ったとのことでした。これからも保護活動を頑張っ

てほしいものです。

その後、佐渡で昼食をとって新潟港へ向かい、白鳥の飛来で有名な瓢湖へ立ち寄り、一路、今晚の宿がある湯田上温泉へ向かいました。



トキの森公園

## 4日目

10月20日も、8時30分にホテルを出発して、日本一の大河から新潟を楽しむ観光ウォーターシャトルバスに乗船しました。

「みなとびあ」から「ふるさと村」までの60分の乗船で、国の重要文化財の「萬代橋」の下を通り新潟市内を水上より眺め、下船後バスで新潟空港へ向かいました。

往路と同じく、新千歳空港経由で釧路空港に無事到着しました。

今回の3泊4日の新潟旅行は、概ね天候にも恵まれ、楽しい旅行ができました。

旅行に参加された組合員の皆さま大変お疲れ様でした。来年もぜひ次のツアーを企画します。でたくさんの方々の参加お待ちしております。



新潟市展望

## 新・農業人フェア (札幌会場) 参加

平成29年11月11日(土)に札幌コンベンションセンターで、新・農業人フェアが開催され、厚岸町としてブースを出展しました。

今回の出展ブースは137件で、釧路地区は6件が参加しました。当日は暴風雨のため、来場者は少ないと予想されましたが、昨年より多い682名の方が来場しました。

しかし、農業高校や札幌近郊の来場者が多いことに加え、畑作や果樹農家希望の方が多く、酪農が主である道東のブースは極端に少ない傾向にありました。

厚岸のブースには6名(うち女性1名)の方が、訪問してくれましたが、酪農希望の方が少なく大きな成果はありませんでした。

したが、今後も本フェアへの継続的な参加を行うとともに、行政も含めた人材確保など幅広い取組みで新規就農者を確保するよう努力していきたいと思えます。



## 根釧酪農体験ツアー

今年で3回目の開催となる  
酪農体験ツアー

北海道での酪農に興味のある方を対象に、都府県より参加者(19名)を集い、農協連、生産連、中央会、根釧JA、各市町村による受入体制を整備した中で、11月23日(木)～26日(日)の3泊4日の行程で開催されました。

当JAは、神奈川県中央農業高校の女性1名を受入して、体験実習先として大野氏牧場において、本人の希望する酪農体験を親切にご指導していただきました。お忙しい中、大変ありがとうございました。

また、日中には当JAの概要や組合員支援システムの説明をはじめ、JAの関係施設見学、いろいろな飼養形態の牧場視察と、厚岸町の観光もしていただきました。

その中で実習した女子高生は、「北海道への想い、そして酪農に対する視野が大きく広がり、今後の学校生活においても貴重な体験でした。」と満足な笑顔を浮かべておりました。

25日には、ツアー参加者と根釧地域関係者との懇親会を行い、26日には市町村別にブースを設置して、就農等相談会も開催しました。

こういった興味のある参加者が、酪農作業体験をすることや、直接JAや町の担当者より受入体制や支援内容を聞く機会は少なく、とても

貴重な体験ができたと思います。

就農に対する具体的なイメージをもっていたくきっかけにもなり、新たな担い手や労働力確保において、根釧酪農にとっても有意義なツアーだと思しますので、今後も継続して開催していくべきだと思っております。



大野牧場での搾乳体験中





## フィリピンより 技能実習生が入国

平成29年11月24日(金)に、フィリピンより外国人技能実習生として12名の女性の方々が入国しました。

今回は11戸の農家で受入しており、1カ月間の入国後講習で日本語や酪農などの基礎知識を学び、12月26日より本格的な技能実習が始まっております。

外国人技能実習制度は「我が国の技能等の移転による開発途上国等への国際協力」を目的としておりますが、地域の酪農振興にも一役を担っております。

1月中旬に3年間の技能実習を終えた9名の実習生が帰国しますので、最終的には受入農家が20戸、31名のフィリピン女性の方々が、地域で酪農の技能習得に励むこととなりますので、よろしく願います。



## 組合員宅一斉訪問

平成29年11月29日(水)～12月1日(金)までの3日間にわたり役職員15名の5班体制で、87戸の酪農・肉牛農家の組合員さんのお宅に訪問させていただきました。

各農家の方々からは、酪農ヘルパーの派遣対応やコントラクター事業の運用体制についての意見をはじめ、地域の雇用労働の問題や地域の酪農振興などについても意見を頂きました。

また、哺育育成預託や町営牧場の現状をご理解いただき、町内での疾病予防対策にご協力いただくようお願いもさせていただきました。

今回の多くのご意見を、理事会や内部会議で協議検討させていただきます。今後のJA事業推進や地域振興の参考とさせていただきます。今後ともJAに対しご支援・ご協力いただきますようお願い致します。

お忙しい中での対応、誠にありがとうございました。



## 農業系大学訪問による 釧路酪農講演会・個別相談会

12月1日(金)に北海道農業大学校、6日(木)には酪農学園大学の2校に訪問して、新規就農者や就業者確保を目的に、釧路酪農の講演会やJA毎の個別相談会を実施して来しました。

講演会では、実際に新規就農したJA標茶町の大宮氏や、JA浜中町の高岡組合長が釧路酪農やその魅力について講演しました。

また、各JAの個別相談会には、学校ごとに分かれ、宮本理事、河村(芳)理事、河村(公)氏、糸納一美氏が同行され、当地区の紹介を学生たちに直接お話しして頂きました。

学生の就職先や進路の選択肢として、釧路の酪農業に関する情報(地域紹介・新規就農支援や実習生・ヘルパーの就業)を提供して、人材の確保をするための運動は非常に大切であると思います。







29年度 JA北海道女性リーダー研修会・北海道家の光大会



また、この大会では、家の光の持ち寄り読書会や、家の光記事活用体験発表などがあり、表彰式も行われました。  
家の光には生活に役立つ知識や情報が載っておりますので、多くの方々に愛読していただけたら良いなと思いました。



平成29年11月9日(木)～10日(金)に、札幌市内の札幌パークホテルで女性リーダー研修会が開催され、JA女性部からは3名(寺島副部長・田中理事・伊藤理事)の部員が参加されました。  
研修会で行われた「手作り工夫展」の展示品としては、伊藤理事と齋藤(恵)理事による手編みのラグや座布団と、アクリルたわしが展示されました。

## JA道女性リーダー研修会・ 北海道家の光大会



このように、消費者の方々と直接交流できる場は、生産者にとっても「安心・安全でおいしい牛乳を、これからも消費者に届けなければならぬ。」と、改めて認識いただくとてもいい機会でありました。  
そのことで生産者の意欲向上につながると、参加した女性部員の方々も意味のある行事だったと感じておりました。



平成29年11月25日(土)に、神奈川県横浜市「パシフィコ横浜展示ホール」にて、こんせん72牛乳やプレーンヨーグルト、よつ葉シュレッドチーズをパンにのせたチーズトーストの試飲・試食を行いました。  
来場者数はおよそ3,000人で、消費者より「よくいつも飲んでます！」などといったお声がけを頂きました。

## 首都圏牛乳消費拡大運動

(パルシステム神奈川)



# JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々  
のトピックスなど、組合員の皆様に定期的  
にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイ  
をご覧ください。

## JA北海道中央会

【食と農のイベントを初開催】

「北海道アグリ・フードプロジェクト」が  
11月に札幌市で開催され、JAグループ北海  
道も企画主体となりブース出展やステージ企  
画を実施しました。

道内各地の農畜産物や加工品の試食・販売  
をはじめICT関連最新技術の紹介まで全道  
の出席者が集まり幅広いブースを展開。農業  
関係者や消費者の皆さん  
等、約8,000人もの  
来場者が訪れ、農業の最  
先端技術に触れる場や、  
北海道農業の魅力発信の  
場としての大きな役割を  
果たすイベントとなりま  
した。



会場には畑も出現！



## JA北海道信連

11月に農業経営者支援の一環として、今年  
で7回目となる「農業経営フォーラム」を開  
催しました。

（株）もち米の里ふうれん特産館の堀江代表取  
締役に『創業からこれまでのあゆみ』を、N  
PO法人失敗学会の飯野副会  
長に失敗を成功のもととする  
『失敗学』をテーマに講演頂  
きました。

参加者からは「大変勉強に  
なった」「失敗から学ぶこと  
の大切さを教わった」など好  
評を頂きました。



## ホクレン



LINE@等を活用した生産者  
向け情報発信サービス「ホクレン  
インフォメーション」では、生産  
者の皆様に向けたイベントや新商  
品の情報、生産資材（飼料や農薬な  
ど）価格、スマート農業情報など  
の営農情報をタイムリーに発信しております。  
今後とも生産者の皆様に役立つ情報を発信  
して参りますので、ぜひ、お手持ちのスマー  
トフォンやパソコン（<http://hokuren-news.jp/>）  
からご登録ください。



## JA共済連北海道

11月22日・23日に開催された「北海道アグ  
リ・フードプロジェクト」で、オリジナルキャ  
ラクター『ひとのわぐま』の的あてゲームを  
実施し、多くの方に楽しんでいただきました。  
地域貢献活動の紹介やキ

ャンペーンチラシを景品と  
共に配布し、JA共済連北  
海道の活動を知っていただ  
く機会となりました。今後  
もこのようなイベントを通  
し、JA共済の周知に取り  
組んでまいります。



## JA北海道厚生連



JA家庭介護教室では、  
高齢化の進展に伴いさらに  
増加することが見込まれて  
いる認知症高齢者への支援  
として「認知症サポーター  
100万人キャラバン運動」  
を展開し、認知症を正しく  
理解し支援する「認知症サポーター」の養成  
や安心で安全な家庭介護実践のための正しい  
技術や知識が習得できる講義・実技演習を実  
施しました。安心して暮らせる地域社会の実  
現に向けた取り組みを継続して参ります。



## JAの意義と役割

### 第2回

## Ⅱ. JAと株式会社の違い

皆さんはJAと株式会社の違いをはっきりと言えるでしょうか？今回はわかっているようでわからないJAと株式会社の違いについて考えてみましょう。

下の図を見て下さい。株式会社の目的は利潤の追求です。ライブドアの前社長だった堀江貴文氏は「株主に最大限の利益をもたらすことが株式会社の社長の責任である」という言葉で株式会社をわかりやすく表現していました。一方、JAの目的は組合員の営農と生活を向上させることであり、営利を目的とはしていません。JA事業で収支がプラスとなった場合、それは利益ではなく剰余金となります。ここが決定的に違います。

また、組織運営を比較すると、株式会社の組織者は株主であり、利用者は不特定の顧客であり、運営者は株主の代理人である取締役社長などの経営者です。JAはどうでしょうか？組織者も利用者も運営者も組合員、すべては組合員の組織であることがわかります。

また、JAと株式会社では組織決定の方法も異なります。株式会社の場合、株式を多く所有する株主が会社を支配することができますが、JAの場合、一人の組合員に与えられる議決権はあくまでも一票です。このことが民主的運営の基盤となっています。

それではJAと株式会社に共通点はないのでしょうか？前述の堀江貴文氏は「成功する人は他人の力を上手に利用できる人である」とも言っています。組織を左右するのは人であるという点においてJAも株式会社も同じといえるかもしれません。

|       | JA（農業協同組合）          | 株式会社         |
|-------|---------------------|--------------|
| 目 的   | 組合員の営農と生活を守り向上させること | 利潤の追求        |
| 組 織 者 | 組合員（＝農業者）           | 株主（＝投資家、法人）  |
| 利 用 者 | 組合員                 | 顧客（不特定多数）    |
| 運 営 者 | 組合員（代表として理事）        | 経営者（株主代理人）   |
| 運営方法  | 1人1票制（民主的運営）        | 1株1投票制（株主支配） |



平成29年11月21日(火)に札幌市教育文化会館でJA北海道大会が開催され、当JAからは組合長をはじめ6名が参加しました。今回は、「新規担い手倍増」をテーマにJA計根別の担い手倍増に向けた取組みと、「サポーターづくりと准組合員制度」をテーマにJA東川町のサポーターづくりに向けた取組み事例が発表され、パネルディスカッションが行われました。

『地域の担い手は地域で育てる・作る決意が必要』であり、准組合員をJAの味方につけるのは大切だが、『そのメリットをどのようにPRしていくかが鍵になる』ことなど、考えさせられるフォーラムでした。

## JA北海道大会 実践フォーラム



## 准組合員について学ぶ

### 第2回

准組合員の利用規制を導入するか否か、農水省は平成33年3月末までに結論を出す予定にあります。この規制が利用者である准組合員や地域の農業や経済に与える影響を考えてみましょう。

### 地域の農業とともに支える准組合員



准組合員制度が生まれた歴史はわかったけど、JAの事業にはどう  
いうものがあるのかな？たくさんあるって聞いたよ。

JAには、販売（農畜産物の選果・出荷・代金精算）、営農指導  
（農業経営・農業技術サポート）等、農業に直接関係する事業はもち  
ろん、生活面でのサポートも含めた幅広い事業を展開しているよ。



正組合員（農業者）を支援する組織だから、農業のイメージは沸く  
けど、准組合員の人たちはどんな事業を利用しているの？

JAバンクやJA共済でおなじみの信用（貯金、各種ローン）、共済（ひと、  
いえ、くるまの保障）事業や、生活（Aコープ（スーパー）、ガソリンスタンド  
運営）事業もあって、地域の皆さんの生活を幅広く支えているのよ。



農業者でなくても利用できる事業がたくさんあるんだね。  
准組合員になると、どんなメリットがあるの？

ポイントサービスや優遇金利もメリットだけど、准組合員がJAを  
利用することで、農業振興や地域の発展にも繋がっているのよ。  
皆が色んな事業を利用することで、それぞれの事業ボリュームが大  
きくなれば、効率的な事業運営ができるから、販売事業や農業者への  
営農指導に、より力を入れることができるのよ。この循環で地域の農  
畜産物の生産も充実するから、例えば野菜選果場での雇用も生まれる  
し、皆の事業利用が巡って地域の発展にも繋がっているわ。



そっかぁ。准組合員の利用が規制されちゃうと、私たちの生活だけ  
でなく、地域の農業や経済にも悪影響が出ちゃうんだね。

## 乳成分からの飼料給与を考える。

### 1 冬期間の乳成分の傾向

厚岸町乳検の昨年1月から11月までの乳成分をみてみました。夏場は、乳蛋白質率が低く、MUNの変動が大きく、暑熱による採食量の低下やエネルギー不足の傾向がやや見られました。10月以降は、乳蛋白質率上昇傾向、MUNは低下傾向にあり、ややエネルギー過剰の傾向が出てきました（図1）。

効率的な生乳生産のため、乳成分をチェックし、給与飼料全体の蛋白質やエネルギーの量とバランスを調整しましょう。

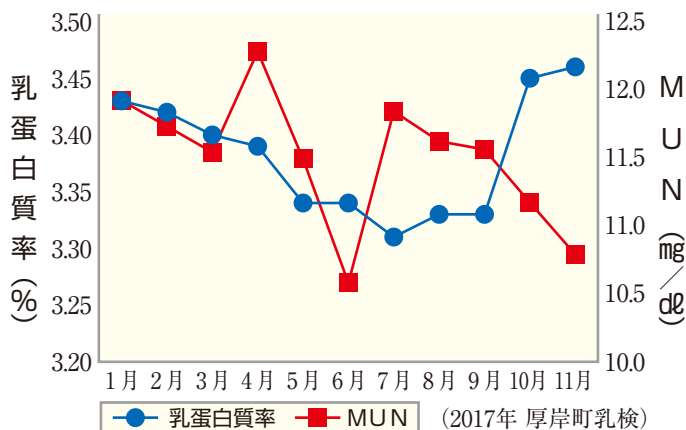


図1 厚岸町の乳蛋白質率とMUNの推移

### 2 乳蛋白質率とMUNの関係

“乳蛋白質率”は飼料中のエネルギー（NFC等），“MUN”は飼料中の蛋白質（CP）の充足が反映します。

どちらも高くても低くてもよくありません。両者のバランスが重要です。バルク乳の場合、乳蛋白質率は3.2～3.4%、MUNは10～14の範囲内にあるとバランスは良いです（図2）。



写真1 「まずは、腹一杯食えることから」

### 3 飼料中のエネルギーと蛋白質の調整

#### (1) まずは、ここをチェック・・・粗飼料の給与量は十分ですか？

飼料給与の基本は、乾物摂取量を最大にすることです。粗飼料が不足している状態で飼料の栄養濃度を調整しても、乳生産には反映しません。腹の張りや乳脂率（目安3.6%以上）も観察した上で、飼料中の蛋白質と、エネルギーのバランスをとりましょう。

#### (2) 乳蛋白質・MUNの調整例

図2を参考に、飼料中のエネルギーと蛋白質を調整しましょう。

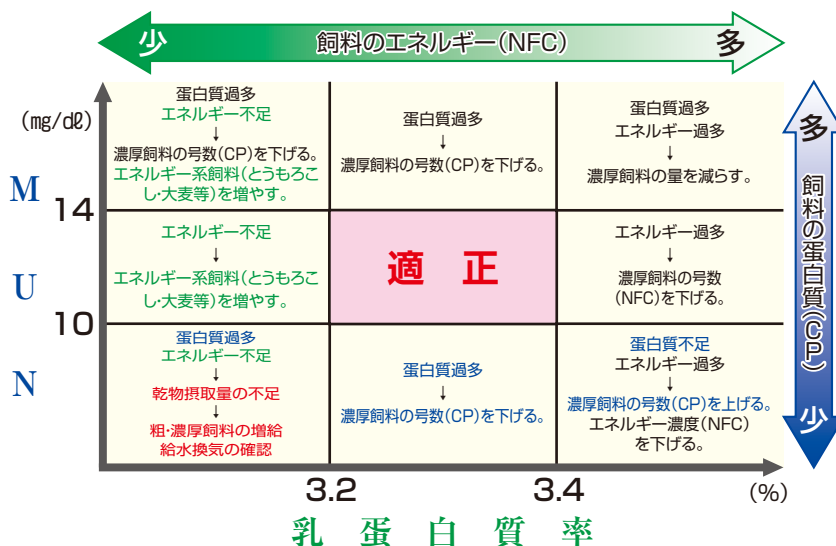


図2 乳蛋白質率とMUNの関係と対応例

これからは寒さで体が固くなります。つまずき・転倒に気を付けましょう。

●お問い合わせ先／普及センター東部支所 TEL.0153-65-2021



### 第10回 理事会報告

平成29年12月18日(月)

#### 報告事項

1. 平成29年12月上旬現在の生乳生産状況及び11月末クミカン取引状況について

|         | 当 農 協  | 釧路管内   | 全 道    |
|---------|--------|--------|--------|
| 12月上旬   | 103.3% | 101.3% | 101.8% |
| 4月からの累計 | 97.5%  | 98.3%  | 99.2%  |

クミカン取引前年同月比で125,866千円減少  
(農業収入計で151,824千円減少、農業支出計で70,520千円増加)

2. 監事監査の結果について

12月11日～12日より実施した第3四半期監事監査の結果を報告

3. 組合員の加入・脱退について

正組合員加入 1名

4. 農協取引・クミカン取引者の名義変更について

平成30年1月1日より、クミカン取引者の名義変更(1名)

5. 平成30年1月分の家計費前払いについて

例年同様に実施

#### 議決事項

1. 各種貸付金の貸付承認について  
営農資金2件、生活資金1件の貸付金を原案通り承認されました。
2. 平成29年度 仮決算見込について  
事業計画並みの仮決算見込額で原案の通り承認されました。
3. 平成29年度 組合員宅一斉訪問の意見・要望について  
11月29日～12月1日に実施した一斉訪問時の意見・要望について協議いたしました。
4. 平成29年度 資産査定基準の設定について  
土地の評価額について前年度より減額して設定することで承認されました。
5. 「業務分掌表」、「職務権限表」及び「コンプライアンスマニュアル」の一部改正並びに「乳製品加工業務規程」の制定について  
原案の通り承認されました。
6. 平成29年度生乳流通体制合理化推進事業に伴うリース契約について  
リース契約の契約期間、附加料率について、原案の通り承認されました。

JAくしおおち

1月  
平成30年

### 行事予定

|       |                 |       |                        |
|-------|-----------------|-------|------------------------|
| 3(水)  | 尾幌給油所営業(9時～15時) | 18(木) | 一般市場                   |
| 4(木)  | 金融窓口営業(9時～15時)  | 19(金) | 営農計画樹立説明会              |
|       | 太田給油所営業(9時～15時) |       | (太田、大別、片無去、尾幌、上尾幌、釧路町) |
| 5(金)  | 金融窓口営業(9時～15時)  | 20(土) | 営農計画樹立説明会(若松、糸魚沢)      |
| 6(水)  | 業務始め、組合長年頭あいさつ  | 22(月) | 営農計画樹立協議～30日           |
| 11(木) | 一般市場            |       | 内部審査～26日               |
| 12(金) | 第11回 理事会        | 24(水) | Aコープ特売                 |
| 17(水) | Aコープ特売          | 25(木) | 一般市場                   |
|       | 乳牛市場            | 31(水) | Aコープ特売                 |

ATMなどのサービスを  
一時休止させていただきます。

1/6<sub>土</sub>・7<sub>日</sub>・8<sub>月祝</sub>

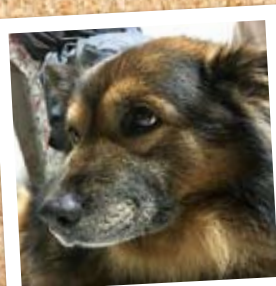
# みんなの広場

コミュニケーション



スペンサー(左)とインディ  
飼い主/職員Fさん

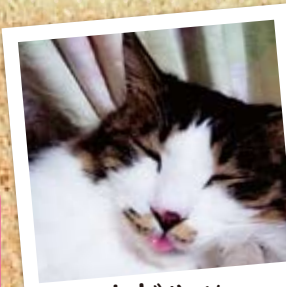
## 我が家のペット大集合!



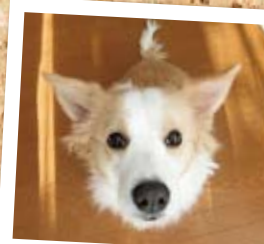
ブウちゃん  
飼い主/職員Sさん



スノーちゃん  
飼い主/H牧場さん



もじゃくん  
飼い主/K牧場さん



あるちゃん  
飼い主/職員Wさん

## 読者のベストショット



「寄り添うエゾフクロウ」 撮影者/佐藤 光雄氏

## 記事・写真イラストなど 大募集!!

広報誌に掲載いただける記事など、身近で起きた出来事やベストショット写真、JAに対するご意見・ご要望など、読者の皆様からのご応募お待ちしております。

別紙の応募用紙に氏名・住所・電話番号を記入して、JA釧路太田事務所・Aコープおおた店・ホクレン太田・尾幌スタンド・酪農支援センターにある応募箱に投函してください。

応募いただいた個人情報につきましては、広報誌作成以外の目的に利用いたしません。

## 編集後記

新年あけましておめでとうございます。本年も「JAくしろおおた」をよろしくお願い致します。

今月号は組合員視察、女性部視察、酪農体験ツアー等の記事を掲載しましたが内容はいかがでしたか？「JAくしろおおた」は組合員の皆様と共により良いものを作っていきたいと考えております。皆様のご意見・ご感想がありましたら是非お聞かせください！また、読者のページで皆様の近況やイラスト・写真を募集しておりますので、応募用紙から皆さんの近況、イラストなどお気軽に投稿して下さい。

皆様は年末年始をどのようにお過ごしでしょうか？年末年始はお酒を口にする機会が多くなりますので体調管理には十分気を付けてください。

組合員の皆様にとって良い年になりますように！

編集担当/N.E